

2023年度 音楽活動実施報告書

実施概要

- ・ 名称：音楽活動（1.2歳合同）
- ・ 開催日程：2023年5月～2024年3月（毎週金曜日）
- ・ 開催時間：9：30～10：00
- ・ 開催場所：保育室
- ・ ねらい

活動を通して個々の意欲を尊重し、自発性を高める
自由に表現する楽しさを体感する

・ 実施内容

- ① 表現遊び：簡単な歌や四季折々の歌に触れる
- ② ふれあい遊び：周囲の大人や友だちとのスキンシップ、コミュニケーションを楽しむ
簡単な歌やリズムに合わせて歌ったり、ルールに従って身体を動かしたりする
- ③ 変身遊び：テーマに合わせて変身し、全身を動かす
保育者の動きを模倣したり、自分で自由に表現したりする
- ④ リズム遊び：ピアノの音（強弱・静動・緩急）に合わせて歩いたり、走ったり、転がったり止まったりする
- ⑤ 音楽絵本：音（聴覚）と絵（視覚）の重なりを楽しむ
- ⑥ 楽器遊び：身近な素材（ペットボトル、紙皿、竹筒、空き缶など）を使い音の出る楽器を作る
本物の楽器（鈴・マラカス・タンバリン・たいこ）に触れ、音の違いを感じる
12月のクリスマス会にて楽器を演奏する

・ 実施経過：

5月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
1歳児の人数が少なかったことから年齢で分けず実施 絵カードを使い視覚でわかりやすく伝える。	活動の始まりと終りの挨拶、待ち方、返事などを含め活動の流れができてきた。パペットを導入し、パペットを通して話を伝えるようにしたところ、集中力や意欲が大幅に向上した。	身近な素材からも音が出ること、音の違いを体感。実際の楽器にも触れ、楽器に興味が出てきた。音楽に合わせて歌い、身振り、リズムに合わせて自由に楽器を慣らすなど個々の表現活動ができた。	2歳児は自分の使いたいものを言葉で、1歳児は指さしで伝えられるようになってきた。移動時に椅子の中に入れる、返事をする、お礼を言うなど日常でも活動の効果が見られた。

・1年後の結果

今年度は4月時に1歳児の人数が少なかったため、年齢別の活動ではなく全体で活動することにしました。開始当初は、2歳児は保育士が話をしている時に自分の気持ちが抑えられずお喋りをしたり、隣の友だちとふざけたりする行動が多く見られた。そのため、絵カードやパペットを導入し視覚的に見せることで子どもたちも集中力がつき意欲的に参加できる時間が増えた。

リズム遊びでは、自由に楽しく表現することを目標とした。新しい活動が苦手な子も安心して参加できるよう、保育者も一緒に楽しむこと、またどんな表現も認め大いに褒めることで自信を持って自己表現ができるようになった。実際に音楽が流れると、リズムに合わせて手拍子をしたり身体を左右に揺らしたり、踊るなど楽しむ様子が見られた。

今年度の子どもたちの傾向として「こうしたい」「これがやってみたい」と主張が出来る子が多く、全体としては自発性が高かった。「挨拶をする」「呼ばれたら返事をする」「移動の際は他の人のことも考え、椅子を机に中に入れる」「ゆっくり歩く」「人の話を静かに聞く」「話をしている人の方を見る」等日常生活に必要な社会性も身についた。

・次年度に向けて

全体の活動では個別差に対し丁寧な援助ができなかったため、次年度は1.2歳児混合で2グループに分けて活動する。パペットは引き続き園のマスコットとして、音楽活動だけではなく行事や折々の活動に登場させて、期待感を持って楽しみながら取り組める工夫をしていく。

活動を通し、自己肯定感、コミュニケーション力、主体性、自発性、自己表現力、集中力、社会性などさまざまな能力を育む。



パペットのほーくん（フクロウ）。
活動の始めと終りにはほーくんタッチや
ギューをします。ほーくんの動きを模倣し、音
楽に合わせて手拍子をしたり、身体を左右に
揺らしたりリズム感と集中力が向上しまし
た。みんな、ほーくんが大好きになりました。

ふれあい遊びでは、保育士の膝に乗ってお友だち
とバスごっこ。ガタゴト揺れるとみんな笑顔にな
ります。歌とリズムが一体になった動きは何度も
くり返して楽しめる活動です。わらべ歌や伝承遊
びも遊びを通して豊かなコミュニケーションを築
くねらいがあります。





紙皿とストローを使ってオリジナルタンバリンや小さなペットボトルのマラカスを手作りしました。空き缶のたいこ、竹など身近な素材からも音が出る体感をしました。
マラカスは中に入れる素材によって音が変わることが不思議な様子でした。



ハロウィンの仮装をして好きな楽器を演奏しました。
歌いながら歌詞に合わせてリズム打ちができる子が増えました。
好きな色の楽器や大きさの違う楽器があり、2歳さんは「赤い鈴をください」「大きいたいこください」と言葉で伝えられるようになりました。
「ありがとう」と自然に言える子が増えました！

クリスマス会では「おもちゃのチャチャチャ」「森の音楽家」を発表しました。
「チャチャチャ」のリズムに合わせて自分で選んだ楽器を堂々と演奏しました。
個々がのびのびと表現ができ、楽しい会になりました。

